

パネルディスカッション

学校は、地域の子ども支援活動とどうつながるか

—いじめ、虐待、子どもの貧困との“格闘”の中で—

今、日本の学校現場の多くが疲弊し限界点に達しています。子どもに向けられた暴力、いじめや非行、児童虐待や子どもの貧困問題など、子どもをとりまく環境は厳しさを増していますが、学校、教職員はこれらの問題に十分に対応しきれていないのが現実です。

その中で、今、教育と福祉の連携がうたわれ、地域自治体、市民・民間団体レベルで子ども支援活動が進められています。学校は、限界をふまえて、こうした子ども支援活動、とくにスクールソーシャルワーカーや子どもオンブズパーソン、チャイルドラインやCAPなどの民間のとりくみなどとどうつながっていくことができるのか、子どもの最善の利益の立場から考えあっていきたいと思います。

記

- ☐ 日時 2016年10月22日（土）午後1時30分～4時30分（受付午後1時開始）
- ☐ 会場 HRC ビル 5階ホール
- ☐ 資料代 500円
- ☐ 参加申し込み 当日自由参加、裏面の地図に従ってお気軽にご参加ください。
- ☐ 助成 平成28年度大阪府福祉基金地域福祉振興助成金

パネルディスカッション

基調提案 「学校は地域の子ども支援活動とどうつながるか」

喜多 明人（子どもの権利条約ネットワーク代表・早稲田大学教授）

コーディネーター 吉永 省三（元 川西市子どもの人権オンブズパーソン事務局・千里金蘭大学教授）

パネリスト

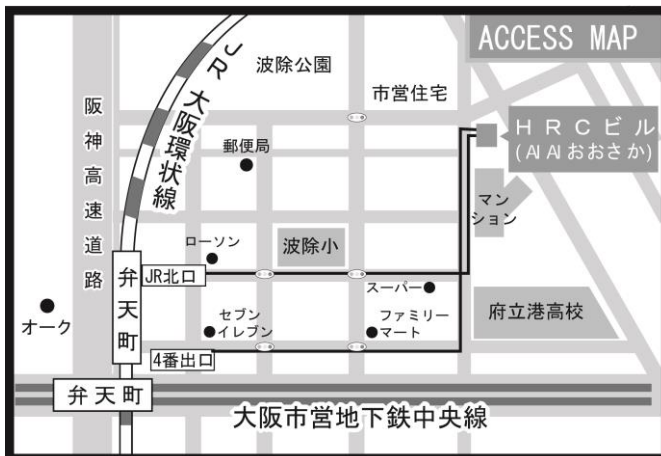
- 提案者から 喜多 明人（同上）
- 学校現場から 原 ひとみ（中学校教員）
- 公的第三者機関から
西 友子（大阪樟蔭女子大学准教授・宝塚市子どもの権利サポート委員会委員・大阪市第三者専門家チーム委員・大阪府チーフスクールソーシャルワーカー）
- 福祉現場から 岩部 孝洋（大阪市子ども相談センター ケースワーカー）
- 民間相談活動から
今橋 千晶（子ども情報研究センター 子ども家庭相談室／チャイルドライン OSAKA）

□問い合わせ 子どもの権利条約 関西ネットワーク事務局 子ども情報研究センター内
TEL 06-4708-7087 FAX 06-4394-8501
MAIL kodomonokenrikansai@gmail.com

○喜多 明人さん（子どもの権利条約ネットワーク代表・早稲田大学教授）より

ももとは教育学の人間ですが、最近は子どもNPOや自治体の子ども施策と係る仕事がふえました。全国各地をまわりながら「子どもや若者にやさしいまちづくり」を目的として研究活動をしています。その動きは、1994年に日本も批准した国連・子どもの権利条約からはじまりました。条約では、子どものアイデンティティの権利、子どもの人間としての意思・意見を尊重する権利、遊びや文化の権利など、子ども・若者の自己形成への権利を保障することがうたわれています。このような条約の理念を活かして、まわりに気を使いすぎて「偽りの自己」を形成し、自分を見失いがちな子ども・若者への警鐘と自分作りへの支援を行っています。

○HRC ビル案内図



- ・JR環状線「弁天町」駅北口より600m(徒歩8分)
(エレベーターご利用の場合は「弁天町」駅南口から)
- ・地下鉄中央線「弁天町」駅4番出口より700m(徒歩10分)
- ・当日はビル入り口の自動扉が開きません。
案内掲示にしたがい、通用口あるいはスロープからお入りください。

○子どもの権利条約フォーラム2016 in 関西

子どもの権利条約フォーラムは、1993年以来、全国各地で毎年、開催されている全国規模のフォーラムです。2015年は石巻市で、今年は20年ぶりに大阪で「知る⇒変わる⇒動こうや！～子どもが変える・おとなが変わる・しくみは変わる～」をテーマに、12月10日(土)・11日(日)、千里金蘭大学(大阪府吹田市)で実施します。

1日目は出会いのオープニング。2日目は子どもとおとながそれぞれ主催する25の分科会とクロージング。当日、子どもたちの生の声をききに、生の姿に出会いにきてください！そしてあなたの声も聞かせてください。子どもの声に耳を傾け、子どもと立ち止まり、悩み、考えることの先には、きっと子どもにやさしい社会、子どもとおとなのパートナーシップ社会の実現があることを信じています。

みなさんの参加をお待ちしています。

～子どもの権利条約 関西ネットワーク一同～

○子どもの権利条約 関西ネットワーク 構成団体

ウィメンズカウンセリング京都、エクパット・ジャパン・関西、NPO法人アジール舎、NPO法人あそびのお部屋シュッポッポ、NPO法人えんばわめんと堺/ES、NPO法人KARALIN、NPO法人CAPセンター・JAPAN、NPO法人子育て運動えん、NPO法人子どもの権利条約総合研究所関西事務所、NPO法人子どもセンターぬっく、NPO法人こどもの里、NPO法人SAKAI子育てトライアングル、NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西、NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス、カウンセリングスペース『リヴ』、子・己育ち相談リリース、公益社団法人子ども情報研究センター、公益財団法人とよなか国際交流協会、高校問題を考える大阪連絡会、四条畷市人権協会、全国在日朝鮮人教育研究協議会大阪、体罰をみんなで考えるネットワーク、チャイルドラインひがしおおさか、特定非営利活動法人コリア NGO センター、特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン、特定非営利活動法人フォロ、日本アドラー心理学学習グループ、認定NPO法人国際子ども権利センター（シーライツ）、部落解放同盟大阪府連合会

○子どもの権利条約 関西ネットワーク協力団体

大阪ユニセフ協会、神戸大学学生ボランティア支援室、兵庫県ユニセフ協会